

看護師の感情調整 —職場の対人関係における 感情調整の規定因—^{1), 2)}

有吉 照子*

Effects of Emotional Control in Nurses —Determinants of Emotional Adjust- ment in Interpersonal Relationships at Workplaces—

Teruko ARIYOSHI*

Emotional adjustment and its determinants at workplaces of nurses were investigated. A questionnaire was administered to nurses (N=236), inquiring about their commitment, emotional labor, mental health, years of experience, and emotional adjustment to patients, other nurses, doctors, and friends. Emotional adjustment was higher in the order of doctors, patients, and other nurses. Years of experience had a weak negative effect on reassessment of other nurses. Mental health was not correlated with patients, whereas it was correlated with doctors and other nurses. It was indicated emotional adjustment in nurses improved through commitment to continue working and surface acting of emotional labor.

key words: nurses, emotional adjustment, interpersonal relationships

問題と目的

感情調整とは、自らの心の状態を変化させる活動で (Wegner & Pennebaker, 1993)、方略は様々あるが、再評価はネガティブな感情を低減させ、抑制は健康や記憶に悪影響を及ぼすことが指摘されている (eg., Gross, 1998; John & Gross, 2004)。看護師は、典型的な感情労働で、職業的に感情調整をおこなっている。そのため、感情調整方略によって健康が促進されたり抑制される可能性がある。ただし、看護師は医師・同僚・患者などの相手にあわせて感情調整をおこなうと考え

られる。たとえば苛々している時、患者には感情を抑えて笑顔で応対するが、同僚には嫌な顔や態度で示したり、医師への否定的な感情は、患者の命に直結するので考え方を変えようとする。さらに社会的な関係でも、職場では自分の感情を抑えるが、友人には感情を露わにすることも考えられる。そこで本研究では、看護師が相手によってどのように感情調整をしているかについて実証的に検討する。さらに、影響を及ぼす要因についても検討をおこなう。本研究で取り上げる要因は、看護職への職業的コミットメント、感情労働、そして精神的健康と経験年数である。コミットメントは、職業や組織への愛着や責任から感情調整をおこなうと考えられるが、これまで検討はみられない。感情労働は、職業にふさわしい態度や行動に感情調整をおこなうと考えられ、表層演技は心理的ストレスとの関連が指摘されている (eg., Grandey, 2003)。精神的健康は、感情調整方略と抑うつとの関連が予想される。これらのことから本研究では、看護師の患者、医師、看護師、友人への再評価と抑制方略の使用と、コミットメント、感情労働、精神的健康、経験年数から検討していく。

方 法

調査対象 専門病院を除く、看護師の平均的な就労環境として、病床総数 300 以上の一般病院に勤務する看護師 290 名 (有効回答 81.3%)、年齢平均 33.1 歳 (SD=10.50)、経験年数平均 9.23 年 (SD=9.48)、就業年数平均 3.74 年 (SD=4.5) を対象に、調査施設の倫理委員会の承認を得て質問紙調査をおこない、回答後は封をして回収した。

調査期間 2016 年 11 月

調査内容

感情調整 Gross & John (2003) Emotion Regulation Questionnaire の邦訳版 (吉津・関口・雨宮, 2013) を用いた。この尺度は 2 因子「再評価方略 (6 項目)」「抑制方略 (4 項目)」で構成される。対象は患者・看護師・医師の他、普段の対象に友人を設定し、対象毎に教示文を調整したものを 7 件法で回答を求めた。

コミットメント Meyer, Allen & Smith (1993) 職業・組織コミットメント尺度を用いた。この尺度は職業と組織の 2 領域を、それぞれ 3 因子「情緒的」「規範的」「継続的」各 6 項目、7 件法で回答を求めた。

Table 1 対象毎の感情調整尺度間相関と平均, SD, α 係数

	患者	看護師	医師	友人	M	SD	α
患者	—	.76***	.51***	.47***	42.92	7.72	.86
看護師		—	.60***	.66***	41.53	8.84	.91
医師			—	.52***	44.07	9.10	.93
友人				—	39.67	9.37	.93

*** $p < .001$

¹⁾ 本研究は、日本応用心理学会第 84 回大会で発表された。

²⁾ 本研究にご助言をいただきました、目白大学 今野裕之先生に感謝申し上げます。

* 目白大学看護学部看護学科

Department of Nursing, Faculty of Nursing, Mejiro University, 320 Ukiya, Iwatsuki-ku, Saitama City, Saitama 339-8501, Japan

Table 2 感情調整と各変数の相関係数

	患者		看護師		医師		友人	
	再評価	抑制	再評価	抑制	再評価	抑制	再評価	抑制
年齢	-.02	.12	-.14*	-.04	-.05	-.07	-.14*	-.01
経験年数	-.05	.03	-.19**	-.13	-.12	-.13*	-.17*	-.05
コミットメント	.26***	.14*	.23**	.15*	.26***	.07	.16*	.10
感情労働	.35***	.23**	.23**	.21**	.28***	.22**	.20**	.15*
CES-D	.02	.08	.14*	.22**	.14*	.19**	.12	.11

***p<.001 **p<.01 *p<.05

感情労働 Brotheridge & Lee (2003) The Emotional Labour Scale (ELS) の邦訳版 (関谷・湯川, 2014) を用いた。この尺度は6因子で構成され「強度」は2項目、「頻度」「種類」「表層演技」「深層演技」は3項目を5件法で回答を求め、「持続時間」は、1人の患者とやりとりする時間を記述式回答で求めた。

精神的健康 Radloff (1977) Center for Epidemiological Studies Depression Scale (CES-D) を用いた。この尺度は抑うつ状態を測定し20項目4件法で回答を求めた。

デモグラフィック要因 年齢, 経験年数, 性別を尋ねた。

結 果

対象毎の感情調整 各対象の感情調整尺度の合計得点は、医師, 患者, 看護師, 友人の順に高かった。各尺度のα係数は、.86~.93と十分な値が得られた。各対象間のpearson相関係数は、.47~.76で正の相関を示した (Table 1)。

感情調整と各変数との相関 性別との関連はみられず、年齢は看護師と友人への再評価方略, 経験年数は看護師と友人への再評価方略, 医師への抑制方略に負の相関を示した。コミットメントは、医師と友人への抑制方略以外に正の相関を示した。感情労働は、すべての対象に正の相関を示した。精神的健康 (CES-D) は、看護師と医師への再評価と抑制方略に正の相関を示したが、患者と友人に関連はみられなかった (Table 2)。

感情調整の影響因 感情調整を従属変数, コミットメント・感情労働・精神的健康 (CES-D)・経験年数を独立変数とする重回帰分析 (強制投入法) をおこなった (Table 3)。患者・看護師・医師への再評価・抑制方略へは職業一継続コミットメント, 患者・医師・看護師への抑制方略は感情労働の表層演技が影響を与えていた。看護師への再評価方略には経験年数が負の影響, 看護師への抑制方略には精神的健康 (CES-D) が正の影響を与えていた。

考 察

本研究の目的は、看護師の対象毎の感情調整と影響を及ぼす要因について、実証的に検討することである。感情調整は医師, 患者, 看護師, 友人の順に高く、労働の対象である患者よりも医師が相対的に高かった。年齢と経験年数は、看護師への再評価方略と医師への抑制方略に負の関連が認められた。さらに経験年数は、看護師への再評価方略に弱い負の影響が認められ、経験の浅い看護師は、同僚に再評価をおこなう傾向が考えられた。精神的健康は、患者との関連はなく、医師と看護師への感情調整との関連が認められた。さらに影

Table 3 感情調整の影響要因

	患者		看護師		医師		友人	
	再評価	抑制	再評価	抑制	再評価	抑制	再評価	抑制
コミットメント								
職業-情緒	-.01	.04	-.01	.06	.12	.06	-.04	-.08
職業-継続	.31***	.32***	.39***	.36***	.25**	.18*	.16	.13
職業-規範	-.05	.03	.14	.23**	.03	.04	.03	-.01
組織-情緒	.12	.18	-.01	.03	-.06	-.12	-.16	-.03
組織-継続	-.40	-.11	-.19*	-.20*	.08	.06	-.03	-.01
組織-規範	-.07	-.19*	-.12	-.17	-.07	-.10	.15	.12
感情労働								
頻度	.13	-.03	.08	-.03	.15	.12	-.03	-.06
強度	-.13	-.14	-.15	-.13	-.05	-.16	.02	.01
種類	.14	-.07	.12	.02	-.04	-.05	-.00	-.10
表層演技	.09	.28**	.10	.24**	.09	.29**	.09	.09
深層演技	.12	.14	-.03	.02	.07	-.01	.07	.19
時間	.14	.11	.10	.22**	.09	.13	.13	.01
CES-D	-.10	.01	.06	.17*	.06	.10	-.06	-.02
経験年数	-.08	.08	-.17*	-.07	-.10	-.07	-.99	.07
R ²	.24***	.21***	.21**	.28***	.20**	.21**	.12	.07

***p<.001 **p<.01 *p<.05

響は弱いですが、抑うつ状態が看護師への感情抑制につながる傾向が示された。感情調整に影響を及ぼす要因は、職業継続コミットメントと感情労働の表層演技であった。看護師の感情調整は、職業の継続と表面的な演技により、高まることが明らかとなった。今回の検討では重回帰分析の決定係数が低く、共感性や援助行動といった他の要因も考えられ、更なる検討が必要である。

引用文献

Grandey, A. A. 2003 When "The show must go on": Surface acting and deep acting as determinants of emotional exhaustion and peer-rated service delivery. *Academy of Management Journal*, **46**, 86-96.

Gross, J. J. 1998 Antecedent- and response-focused emotion regulation: Divergent consequences for experience, expression, and physiology. *Journal of Personality and Social Psychology*, **74**, 224-237.

John, O. P., & Gross, J. J. 2004 Healthy and unhealthy emotion regulation: Personality processes, individual differences, and life span development. *Journal of Personality*, **72**, 1301-1334.

Meyer, J. P., Allen, N. J., & Smith, C. A. 1993 Commitment to organizations and occupations: Extension and test of a three-component conceptualization. *Journal of Applied Psychology*, **78**, 538-551.

Radloff, L. S. 1977 The CES-D scale: A self-report depression scale for research in the general population. *Applied Psychological Measurement*, **1**, 385-401.

関谷大輝・湯川進太郎 2014 感情労働尺度日本語版 (ELS-J) の作成 感情心理学研究, **21**, 169-180.

吉津 潤・関口理久子・雨宮俊彦 2013 感情調節尺度 (Emotion Regulation Questionnaire) 日本語版の作成 感情心理学研究, **20**, 56-62.

Wegner, D. M., & Pennebaker, J. W. 1993 *The Handbook of mental control*. Englewood Cliffs, NJ: Prentice-Hall.

(受稿: 2017.11.6; 受理: 2018.3.7)